

# 漁海況月報

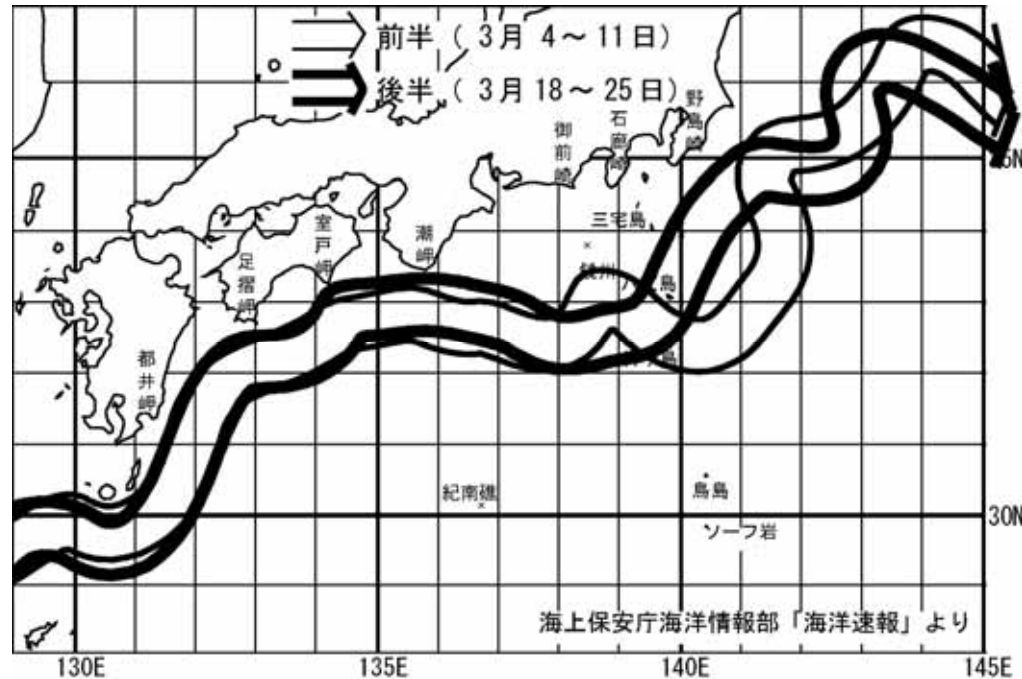
平成26年 3月 1日

No. 3

～3月31日

静岡県水産技術研究所  
(電話 054-627-1815)

静岡県水産技術研究所 伊豆分場  
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 ( ) (下段は偏差)

| 期間 | 伊東   | 稲取   | 下田   | 雲見   | 沼津   | 焼津   | 地頭方  |
|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 13.2 | 14.3 | 13.6 | 12.7 | 12.9 | 12.6 | 12.1 |
|    | -0.4 | 0.2  | 0.0  | -1.7 | -1.3 | -0.9 | 0.3  |
| 中旬 | 13.5 | 14.0 | 13.7 | 13.6 | 13.3 | 13.6 | 11.4 |
|    | -0.3 | -0.3 | -0.3 | -1.1 | -1.5 | -0.3 | -1.0 |
| 下旬 | 13.7 | 14.9 | 14.4 | 14.4 | 14.6 | 13.9 | 13.1 |
|    | -0.4 | 0.4  | 0.1  | -0.9 | -0.7 | -0.5 | -0.1 |
| 月  | 13.5 | 14.4 | 13.9 | 13.6 | 13.6 | 13.4 | 12.2 |
|    | -0.4 | 0.1  | -0.1 | -1.2 | -1.2 | -0.5 | -0.2 |

## 【黒潮流路】

前半の黒潮は、室戸岬、潮岬で離岸し、遠州灘沖を南東に進んだ。その後、伊豆諸島の西側で小蛇行して八丈島の南を通過し、141.5°E付近を北上して房総半島沖へ流れた。後半は、室戸岬、潮岬では前半よりも接岸した。遠州灘沖で32.5°N付近まで南下した後、北東に向かい、八丈島を流路に入れて房総半島沖に流れた。

## 【県下沿岸域】

相模湾側は、月を通じて「平年並」であった。駿河湾東部は、「やや低め」～「低め」、駿河湾西部では「平年並」～「やや低め」であった。

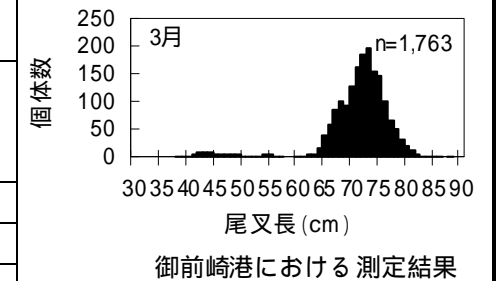
## 【竿釣カツオ】

3月の県内主要5港（沼津、清水、焼津、小川、御前崎）における近海竿釣り船によるカツオの水揚量は105トンで前年同期の41%であった。魚価は382円/kgで、前年同期を上回った。沿岸竿釣り船は水揚げがなかった。

近海竿釣り船は19～21°N、136～138°Eの中南海域で、特大・特特大（尾叉長73cmモード）、極小（尾叉長42cmモード）カツオを漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量（近海+沿岸船、県内主要5港）

| 期間       | 水揚量 (ト) | 水揚隻数 | 水揚/隻 (ト) | 平均単価 (円/kg) |
|----------|---------|------|----------|-------------|
| 26年 3月上旬 | 15      | 1    | 14.6     | 608         |
| 中旬       | 0       | 0    | -        | -           |
| 下旬       | 90      | 5    | 18.1     | 346         |
| 26年 3月計  | 105     | 6    | 17.5     | 382         |
| 25年 3月計  | 256     | 14   | 18.3     | 310         |
| 24年 3月計  | 179     | 18   | 9.9      | 549         |



## 【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統（伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）の水揚量は833トンで前年の同漁場の水揚量（345トン）の2.4倍となった。また、1か統あたりの水揚量は119.0トンで前年（49.3トン）の2.4倍、平年（昭和57～平成25年の平均51.0トン）の2.3倍となった。

魚種別の漁獲量をみるとマイワシ、カタクチイワシ、ブリの順が多かった。

マイワシ、カタクチイワシは上位3漁場に集中し、ブリは約50トンが川奈漁場に水揚げされた。

漁場別の漁獲量では、北川漁場が263トン（マイワシ、ブリ、カタクチイワシなど）、川奈漁場が202.3トン（マイワシ、ブリ、カタクチイワシなど）、古網漁場が189.9トン（マイワシ、カタクチイワシなど）の順が多かった。

<参考表> 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

| 魚種      | 漁獲量(トン) | 前年比  | 平年比  | 主な漁場     |
|---------|---------|------|------|----------|
| マイワシ    | 574.0   | 85.7 | 13.2 | 北川、古網、川奈 |
| カタクチイワシ | 117.8   | 0.6  | 1.4  | 古網、北川、川奈 |
| ブリ      | 72.5    | 0.9  | 2.8  | 川奈、北川    |
| さば類     | 23.7    | 2.4  | 0.8  | 富戸、北川、川奈 |
| スルメイカ   | 7.7     | 0.3  | 0.3  | 川奈、北川、谷津 |

**[サバたもすくい棒受網]**

3月には全船がたもすくいに転向し、操業した。小川港にはマサバ293トン(前年同月比102%)、ゴマサバ13トン(前年同月比4%)が水揚げされた。1隻あたり水揚量はマサバ12.2トン(前年同月比120%)、ゴマサバ0.5トン(前年同月比4%)であった。1kgあたり平均単価は、マサバが229円であり前月(193円)前年同月(93円)を上回った。ゴマサバが110円で前月(170円)を下回ったが、前年同月(74円)を上回った。

操業海域は、マサバ主体で、上旬から下旬にかけて三本で操業した。

マサバは34cmにモードを持つ4歳魚主体、ゴマサバは32cmにモードを持つ2歳魚主体であった。

小川港 サバ類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

| 期 間     | 水揚量(トン) |      | 水揚日数 | 水揚隻数 | 水揚/隻(トン) |      | 単価(円/kg) |      | 漁 場             |
|---------|---------|------|------|------|----------|------|----------|------|-----------------|
|         | マサバ     | ゴマサバ |      |      | マサバ      | ゴマサバ | マサバ      | ゴマサバ |                 |
| 26年3月上旬 | 88      | 6    | 3    | 8    | 11.0     | 0.8  | 229      | 108  | 三本              |
| 中旬      | 125     | 5    | 3    | 10   | 12.5     | 0.5  | 284      | 112  | 三本              |
| 下旬      | 80      | 1    | 2    | 6    | 13.3     | 0.1  | 143      | 114  | 三本              |
| 26年3月計  | 293     | 13   | 8    | 24   | 12.2     | 0.5  | 229      | 110  |                 |
| 25年3月計  | 287     | 325  | 11   | 28   | 10.2     | 11.6 | 93       | 74   | ひょうたん瀬 三本 三宅 銭洲 |
| 24年3月計  | 154     | 217  | 7    | 16   | 9.6      | 13.6 | 271      | 54   | ひょうたん瀬 三本 三宅    |

\* 水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

**[サクラエビ船曳網]**

平成26年春漁は3月24日に初漁となり、漁場探索と漁が行われた。天候が安定しないこともあり3月の出漁はこの初漁日のみで、漁獲量は7トン、平均体長は33.8mmで平成25年よりは大きかったが、平成24年の春漁の初漁日に比べ小さかった。

サクラエビ漁獲量

| 期 間   | 初漁日   | 水揚量(トン) | 平均体長(mm) |
|-------|-------|---------|----------|
| 平成26年 | 3月24日 | 7.0     | 33.8     |
| 平成25年 | 3月17日 | 4.3     | 30.7     |
| 平成24年 | 4月3日  | 33.5    | 34.4     |
| 平成23年 | 4月5日  | 20.3    | 36.0     |

**[シラス船曳網]**

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が92kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が183kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は130kgと前年同期(210kg)の62%、平年同期(過去5か年平均:210kg)の62%と前年同期、平年同期を下回った。また、総水揚量は27.9トンで前年同期(62.1トン)の45%、平年同期(61.5トン)の45%と、前年同期、平年同期ともに下回った。平均単価は871円/kgと前年同期(631円/kg)、平年同期は(728円/kg)と前年同期、平年同期ともに上回った。

シラス水揚量(主要6港)

| 漁 港      | 水揚量(トン) | 延日数 | 延統数 | 平均漁獲量(kg/統) | 平均単価(円/kg) |
|----------|---------|-----|-----|-------------|------------|
| 新 居      | 0       | 1   | 1   | -           | -          |
| 舞 阪      | 0.2     | 2   | 3   | 63          | 610        |
| 福 田      | 7.5     | 2   | 48  | 156         | 919        |
| 御前崎      | 8.8     | 4   | 38  | 231         | 887        |
| 吉 田      | 1.1     | 3   | 45  | 25          | 1,544      |
| 静 岡      | 10.3    | 4   | 80  | 129         | 753        |
| 平成26年3月計 | 27.9    | 16  | 215 | 130         | 871        |
| 平成25年3月計 | 62.1    | 18  | 296 | 210         | 631        |
| 平成24年3月計 | 67.7    | 19  | 314 | 216         | 905        |

各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

平年同期:過去5か年(2009~2013年)平均値

**[まき網]**

小川港のマイワシの水揚げは19.1トンと低調であった(平年同期131.1トン)。沼津港のマイワシの水揚げは232.1トンで平年同期(101.8トン)比228%と大幅に増加、一方、カタクチイワシの水揚げは0.6トンであった(平年同期の水揚げ無し)。静浦港のマイワシの水揚げは無く(平年同期0.3トン)、カタクチイワシの水揚げもなかった(平年同期の水揚げもなし)。伊東港のマイワシの水揚げは549.5トンでこの時期の水揚げがあったのは2003年以来であった(平年同期の水揚げ無し)。

平年同期:過去5か年(2009~2013年)平均値

**[調査船の動向]**

駿 河 丸

3月28日

海上試運転及びドック回航(東海造船運輸~小川港) (1日間)

**静岡県水産技術研究所のホームページ**

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

